

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)

【公表番号】特表 2005-521876(P2005-521876A)

【公表日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2005-028

【出願番号】特願 2003-580842(P2003-580842)

【国際特許分類】

**G 0 1 N 21/956 (2006.01)**

**H 0 1 L 21/66 (2006.01)**

G 0 1 N 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/956 A

H 0 1 L 21/66 J

G 0 1 N 21/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 22 日 (2006.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光を異なって散乱させる少なくとも二つの領域を備えるウェハを検査するように構成されるシステムにおいて、前記システムは、

前記ウェハから散乱した光を集めるように構成される集光器を備え、前記集光器は電荷結合素子 (CCD) を備え、前記 CCD は、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記 CCD は、前記ウェハから散乱した光を集めるように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成されるシステム。

【請求項 2】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面から散乱した光を集めるように構成される電荷結合素子 (CCD) において、前記 CCD は、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記 CCD は、前記表面から散乱した光を集めるように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成される電荷結合素子 (CCD)。

【請求項 3】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面を検査するように構成されるシステムにおいて、前記システムは、

前記表面から散乱した光を集めるように構成される電荷結合素子 (CCD) を備え、前記 CCD は、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記 CCD は、前記表面から散乱した光を集めるように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成されるシステム。

【請求項 4】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面から散乱した光を集める方法において、前記方法は、

電荷結合素子（ＣＣＤ）中の複数のタップに対し、前記表面から散乱した光を集めるように設けられる前記タップの画素の位置に応じて、積分時間を設定するステップと、前記積分時間の間、前記表面から散乱した光を集めるステップと、を含む方法。

【請求項５】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面を走査するように構成される電荷結合素子（ＣＣＤ）中の複数のタップの積分時間を設定する方法において、前記方法は、

前記第１の領域から散乱した光を集めるように設けられる第１のタップの第１の積分時間を設定するステップと、

前記第２の領域から散乱した光を集めるように設けられる第２のタップの第２の積分時間を設定するステップであって、前記第１の積分時間は前記第２の積分時間と異なるものである第２の積分時間を設定するステップと、

前記第１および第２の領域から散乱した光を集めるステップと、を含む方法。